

2024年度

東北工業大学公募制推薦型選抜

「小論文」問題用紙

【注意事項】

「小論文」を記述するにあたっては、次の要領に従ってください。

1. 鉛筆またはシャープペンを使用してください。
2. 受験学科、受験番号、氏名を記入してください。
3. 記述は横書きで、時間は80分です。
4. 配布した〈小論文 メモ用紙〉は、メモ用として使用してください。提出は不要です。

【問題】記事「皆勤賞、もうほめない? 「休むべきは休む、教えた」 幼稚園など、増える廃止派」を読み、次の課題に答えなさい。

編集部注：問題文中の網掛け部分は個人名を置き換えています。

I 記事の要旨を200字以内（句読点を含む）で書きなさい。

II 記事の内容をふまえて、「皆勤賞」制度についてのあなたの意見を600字以内（句読点を含む）で書きなさい。（意見を述べる際には、そのように考えた理由を必ず記述すること）

記事「皆勤賞、もうほめない? 「休むべきは休む、教えた」 幼稚園など、増える廃止派」

幼稚園や学校に休まず通うともらえる「皆勤賞」。子どものころから「休むことの大切さ」を学んでもらおうと、廃止や見直しが進んでいる。勤勉さの証しとされてきた皆勤賞はもう、時代遅れなのだろうか。

金沢市のかわい幼稚園は5月、皆勤賞をやめた。無欠席だった園児を学期ごとに表彰し、これまで約4割が受けていた。廃止の理由は、体調が悪くても賞を目当てに登園する園児や、登園を勧める保護者がいたため、同園は「休むべき時には休むという考えを小さい頃から教えた」。

石川県かほく市の木津幼稚園は昨春に廃止した。年1回の表彰で、160人のうち5～10人がもらっていた。理由は「休む大切さを教えるため」。5年ほど前から手洗いや片付けを頑張った園児を表彰しており、「皆勤賞にこだわる必要はなくなった」とA園長。愛知県尾張旭市のしらぎく幼稚園も2015年にやめ、B園長は「園児は体調を崩しやすい。体調が悪いときは早めに休みなさいと伝えるため」という。

「幼稚園の皆勤賞は1990年代後半から減る流れにある」と指摘するのは、札幌市の美晴幼稚園のC園長。幼稚園教諭の研修などを担う全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の理事長も務めている。

90年代から公立の小中学校や高校に週休2日制が導入され、不登校が社会問題になったことなどをきっかけに「園長ら幼稚園関係者の間で当時、『休んではいけない』というストレスを園児に与えるべきではないという議論になり、見直しにつながった」と話す。

廃止まではせず、形を変えて続ける幼稚園もある。

浜松市のひくま幼稚園は3年間皆勤の園児を卒園式で表彰していたが、15年ほど前にやめた。D園長は「体の弱い子は賞を取れない。無理して来る子もいて、健康な子を褒める本来の趣旨からずれてきた」。一方、1年間の皆勤賞は残し、クラスごとに表彰している。「1年休まずに来た頑張りには認めてあげたい。今後もクラスで細々と続ける」。C園長の美晴幼稚園も「登園のため毎日心身を整えている子どもや保護者を評価したい」と3年の皆勤賞を続けている。

小中学校や高校はどうか。近年やめた小学校もあるが、金沢市や大阪市など複数の教育委員会によると皆勤賞を設けるかどうかは各校の判断で、「減っているだろうが、ゼロかどうかはわからない」という。

石川県の私立小松大谷高校は皆勤賞表彰を続けている。3年間通して欠席・早退・遅刻がなかった生徒が対象で、昨年度は卒業生約270人中67人がもらったという。E教頭は「無理して登校させるつもりはない」と強調。インフルエンザなどでの欠席や交通機関の遅れなどによる遅刻は除外している。

園児への表彰廃止は尊重するが、「高校生は自分で判断できる年齢。継続の大切さを学んでほしい」と賞の趣旨を話す。同校で皆勤賞がいつ始まったか不明だが、「少なくとも25年は続けている」という。

保護者が要望するケースも。島根県出雲市には16年1月、中学生の子をもつ親から「休まず通学したのに表彰されなかった。市で皆勤賞を設けてもらえないか」と意見が寄せられた。市は長岡秀人市長名で「不登校など様々な立場の子がおり、感染症にかかった子が無理して登校すると周りの健康にも影響を及ぼす。市としての皆勤賞設置は難しい」と回答したという。

不登校や引きこもりの現状を伝える「不登校新聞」の石井志昂（しこう）編集長の話。皆勤賞をただ廃止するだけでは意味がない。なぜ休むことが大切なのかをしっかりと教えることが重要。働き方改革も進むなか、大人になって育休などの制度を利用することを「悪い」と感じないようにしてほしい。

（『朝日新聞』夕刊、2019年12月4日より）